



「ゴクリの足跡」目的カード

このシナリオでは、プレイヤーは「ゴクリの足跡 (Signs of Gollum)」の目的カードを探すことになる。遭遇デッキ内にこのカードは4枚ある。プレイヤーはシナリオ中に、このカードを可能な限り多く見つけるべきである。

このカードを獲得した場合、そのテキストは**条件**の付帯に変化し、その使命に参加していた英雄につけられ、つけられている英雄がダメージを受けた場合、このカードを遭遇デッキの一番上に戻すというテキストが発生する。さらに、つけられている英雄がいかなる理由でも破壊されたり場を離れたりした場合、「ゴクリの足跡」カードは遭遇デッキの一番上に戻される。

ゴクリを探して

難易度=4

ガンダルフの要請に応じ、英雄達はゴクリを探して霧ふり山脈と闇の森の間にあるアンドゥインの谷へ降りた。噂に寄ればゴクリはこのあたりにいるはずで、英雄達はこの姿を現さない生き物の手がかりとなるに違いない足跡を求めている。

「ゴクリを探して」(The Hunt for Gollum)の遭遇は、以下の遭遇セットのすべてのカードを使用する:ゴクリを探して(The Hunt for Gollum)、アンドゥインを下る(Journey Down the Anduin)、サウロンの手の内(Sauron's Reach)。(「アンドゥインを下る」と「サウロンの手の内」は、どちらも

The Lord of the Rings: The Card Gameの基本セット内カードである。)



使命デッキのリセット

このシナリオのプレイ中、プレイヤーに対し「使命デッキを舞台 2B にリセットする」という指示がある場合がある。その場合、プレイヤーはすでに撃退した舞台2の使命カードを探し、それをその舞台が今始まったかのように使命デッキに戻す。現在の使命カードの上の進行トークンは、使命デッキをリセットする前にすべて取り除く。ただし、対処中の場所に置かれている進行トークンはそのままである。それ以外のカードは、出現エリアのカードも含め、変更されずにそのまま残る。

